

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		環境関連施設体験学習					所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	248	計画事業名	小中学校における環境教育の推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 54 環境配慮行動の促進					[事業開始] 平成 20 年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕		なし					
	事業対象	直接の対象 : 区立小学校 最終的な対象 : 上記児童								
	事業目的	清掃施設見学会用のスクールバスを配車し、小学校における環境教育の充実を図る。								
	事業内容 [H30年度]	環境教育実施のため、区立小学校4年生が清掃施設、ごみ処理施設等を見学するためのスクールバスの配車を行う。 (見学地) 新江東清掃事務所、中央防波堤埋立処分場、墨田清掃工場、環境ふれあい館ひまわり								
	委託の有無	なし	委託内容		なし					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
					目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	清掃施設見学会用バス配車台数		台	40	34	35	34	34	100.0%
	成果指標	実施校数		校	19	19	19	19	19	100.0%
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度
						2,519		2,415		2,414
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				892		838		353
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,519		2,415		2,414
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0		0		0
		総経費				3,411		3,253		2,767
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0		0		0	
	一般財源(区負担額)				3,411		3,253		2,767	
課題及び今後の進め方	学校の年間計画作成時は、受入施設の予定と調整することができないため、実施時には、柔軟な対応が必要である。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	環境教育を子供のうちから推進する機会の一つであり、家庭、地域及び社会の環境保全に向けて必要である。							
	効率性	3	清掃施設等の見学により学習の理解を促進すると共に、環境問題と相互に学習する機会となり、効率的に理解を深めることができている。							
	手段の適切性	3	学校で清掃施設見学会を行うことにより、多くの児童が体験することができ、環境学習の理解が深まっている。							
目的達成度	3	全ての小学校で実施することができており、環境教育の一助となっている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。 児童が施設見学会で体験し、環境問題を考える重要な機会となっており、環境教育の推進を支援するために、引き続き実施していく。							今後の方向性		維持	
									拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	